

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援給付事業	所管部局	児童部

1	所管室課	子育て給付課	事業名	児童給付システム事業
事業概要				
児童給付システム管理				
活動実績				
児童手当・児童扶養手当・子ども医療費助成・ひとり親家庭医療費助成システムに係る保守及び改修業務を委託し、システムの円滑な運用を行いました。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	3,304	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		一般財源の比率（%）	90.7	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 定期的なシステムの保守業務を実施し、システムの安定的な稼働を維持し、制度改正等がある場合、迅速かつ適切にシステム改修を行う必要があります。		

2	所管室課	子育て給付課	事業名	児童手当給付事業
事業概要				
児童手当給付				
活動実績				
児童手当法に基づき、中学校修了前の児童を養育する者に手当を支給しました。 （所得制限あり）中学校終了前 15,000円又は10,000円 所得制限超過者は5,000円 平成30年度 受給対象延べ児童数・・・611,891人 支給額・・・6,230,185千円 令和元年度 受給対象延べ児童数・・・608,686人 支給額・・・6,147,670千円 令和2年度 受給対象延べ児童数・・・608,963人 支給額・・・6,117,535千円				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	6,117,807	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		一般財源の比率（%）	15.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業全体が法定受託事務です。		

3	所管室課	子育て給付課	事業名	子ども医療費助成事業
事業概要				
子ども医療費助成				
活動実績				
【助成対象者を18歳年齢到達年度末まで拡大することによる拡充】 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童に係る医療費の自己負担額の一部を助成しました。 平成30年度 対象延べ児童数・・・52,816人 助成額・・・1,279,336千円 令和元年度 対象延べ児童数・・・53,002人 助成額・・・1,361,404千円 令和2年度 対象延べ児童数・・・62,376人 助成額・・・1,263,934千円				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	1,306,042	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		一般財源の比率（%）	69.5	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 対象年齢の拡充による受診件数の増により医療費助成額の増加が見込まれますが、市民ニーズが非常に高い事業であり、保護者の経済的負担を軽減すると共に子どもの保健の向上に寄与し、その健全な成長を図るため継続して実施する必要があると考えます。		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
子育て給付課	子育て世帯への臨時特別給付金事業		